



職員紹介③

※内容は取材当時のものです。



都市整備部都市計画課都市計画係
主任(6年目)

職種:一般事務(土木技術)
令和2年度入職

とある1日のスケジュール



- 8:30 メールチェック
- 9:00 窓口対応、資料分析・作成
- 11:00 関係団体打合せ
- 12:00 昼休憩
- 13:00 現場確認
- 15:00 委託業者打合せ
- 17:00 メールチェック
- 17:30 退庁

Q1.現在の仕事内容

主な業務としては、「都市計画マスタープラン」という、国立市のまちづくりを進めるうえで重要な計画の改訂業務を行っています。国立市という個性あるまちの魅力を、時代の変化に対応しながら維持・向上させるための検討を重ねています。

Q2.職場の雰囲気

年齢や役職、部署の壁がほとんどなく、色々なところに気軽に話がいける職場だなと思います。また、部署によっては窓口を工夫して市民を楽しませるようなものを設置してところもあり、職員目線でも見ていて楽しいなと思います。

Q3.国立市に就職を決めた理由

道路関係の仕事をしていたこともあり、舗装の状態が全体的に良好だと思ったことがきっかけでした。その後、そこそこの広さなのに一方通行になっている住宅街や南部に広がる農の風景を見て、約8km²の中に多様な空気感がある国立市に面白さを感じて就職を決めました。

Q4.仕事のやりがい

市役所の仕事は自由度が高い部分もあるため、その中で自分が面白そうと思ったことを、実行できることです。前述したように上司とも距離の近い職場であるため、そういったことがし易い職場だと思っています。

Q5.国立市の良いところ

个性的なお店や人材が豊富なところですよ。街中をぶらぶらと歩くだけでも楽しいですし、元々知っていたお店(人)が実は国立でした…ということもあり、何か個性を育む土壌がこのまちにはあるのかなと感じています。

Q6.受験者へのアドバイス

最近は「お堅い役所」のイメージを払しょくし、より市民との距離を近づけるような面白さのある取り組みが市役所には求められている気がするので、「好きなことをどうやって仕事に活かせるか」ということを考えてもらえればと思います。